

やっぺす通信とは「よこはま型若者自立塾」による石巻復興支援プロジェクト【うんめえもん市】の活動や石巻の現状、若者支援の活動報告をお伝えしています。石巻の美味しいお弁当を食べながら、遠く東北の地で頑張っている若者達に想いを寄せていただくと嬉しいです。今月もおいしいもの満載でお届けします～。

2014.4.12 発行

やっぺす通信発行元

・NPO法人ヒューマンフェローシップ

・うんめえもん市

www.k2-inter.com/ishinomaki

Tel:045-762-1435(覚知・田上)

うんめえもん応援団

応援ファイル No.12

「自分の出来る事を自分なりに」

東洋大学 理工学部 生体医工学科

准教授 小島 貴子

K2インターナショナルとの出会いは、10年以上になるでしょう。全国に数ある若者支援団体の先駆けです。その若者支援策は大変現実社会と近く、かつ具体的、更に様々のところとの「協働」する力には、何時も驚嘆していました。私も微力ながらも、K2の私設応援団のつもりでお付き合いをさせて頂いておりました。若者支援と一口に言っても実情は、人生そのものを支援するような大きな責任を持つものです。その思い責務を熱い情熱と行動力・発想で実現している実行力は、掛け値なしに全国でも一番ではないでしょうか。そんなK2インターナショナルが、石巻に拠点を作り復興支援をやっていると知って、私も何かお手伝いをして、今までお世話になったK2さんへのお恩返しと、国民のひとりとして、きちんと震災復興と向き合いたいと思ひ、居ても立っても居られなくなり、岩本さんへご連絡したのが2013年の初夏でした。

東洋大学の小島ゼミの学生と一緒に石巻へ伺いたい。その時岩本さんとお約束をしたのは、継続的な繋がりでした。物見遊山で行くのではなく、石巻との繋がりが生まれる様な形で来てほしい。私個人は「出来る事を出来る人が継続的に」と決めていましたが、ゼミの学生が果たして継続的な繋がりを持てるのだろうか?と正直不安がなかったとは言えませんでした。しかし、2泊3日の石巻での活動は、移動居酒屋のお手伝い、浜の清掃、カキ養殖のお手伝い等、都会の学生にとっては、すべてが初体験のものばかりでした。それぞれの学生は石巻の地元の方々との触れ合いから自然に自分の気負いを捨て、「自分の出来ることを自分なりに」となっていました。私が言うまでもなく学生達は石巻への継続的な繋がりをもち、昨年秋には再度石巻を訪問しオイスター祭りへ参加していました。秋の帰京報告は「もっと沢山の人間に石巻を知って貰う為に自分たちが出来る事は、あるはずですよ」とこの言葉が彼らの口から出た事は、一重に石巻の方々が生徒を受け入れて下さったこと。K2インターナショナルの支援が地元で根付き本物だからだと改めて思ひ知ったのです。震災から3年、メディアでの情報もだんだん減少しつつあります。だからこそ、若者達と被災地を繋げていく具体的活動が更に必要であると強く感じるのです。昨年は、石巻の海の幸をお世話になった方々へお届けしました。口々に「こんな形でも支援は出来ますよね」と有難いお返事を頂きました。これからも、微力ではありますが応援団としての活動は続けさせていただきます。

○小島 貴子さん ご紹介

東洋大学理工学部生体医工学科准教授。埼玉県雇用・人材育成推進統括参与。多数の企業で採用・人材育成コンサルタント及びプログラム作成と講師を務める。厳しくも頼もしい応援団の一人です。



石巻現地の声 —— 石巻に若い人の力を 海友支援隊 元アイトピア商店街理事 代表 篠田 敏男

K2と出会ったのは、石巻の伝統行事である川開きを通じてでした。私自身はアイトピア商店街という石巻の駅前商店街の中に店舗を構え、眼鏡屋を父の代から25年間経営しておりました。東日本大震災により店舗は被災し年齢や跡取りの事を考えた末、店舗再生は諦めました。しかし川開きの際には毎年焼き鳥や縁日などを出店していたために、震災後も子どもたちを始め石巻の人々に下を向いていて欲しくない、震災があったけど楽しい思い出を作ってもらいたいという思いで出店を続けていました。そんなところにK2さんから一緒に出店させてもらえないかというお話があり、そこからお付き合いさせていただくようになりました。震災後、有難いことに石巻には県外から沢山の方々が支援に来て下さり、商店街もどうにか形を取り戻しました。しかし高齢化が進んでおり、商店街の再生においては私も含め気持ちは誰にも負けないけれど、現実的には厳しい現状となっております。それは商店街に限らず石巻全体にも言える事で、今の石巻には若い人の

力が必要だと切に感じております。

K2の皆さんのような若い人達が石巻に住みながら川開きを盛り上げてもらったり、石巻で働いたりすることで、石巻の未来を切り開いていってくれることを期待しつつ、これからもお付き合いさせて頂きたいと思っております。

○篠田 敏男さん ご紹介

1948年生まれ。石巻小、石巻中、石巻高校を経て石巻から一度出て東海大学入学。その後東京の眼鏡屋で4年間下積みをし、石巻に戻ってきて家業の眼鏡屋を継ぐ。石巻アイトピア商店街の青年部長、理事に就任し商店街の活性化に努める。石巻復興支援プロジェクト運営協議会のメンバーの一人です。



2014年3月11日

～石巻現地スタッフ 亀山ゆり子～

東日本大震災から3年。

2時46分に石巻市全域に防災無線がなって、1分間の黙祷の時間がありました。

政府主催の追悼式もあったようですが。

3年目になると、現地でも追悼行事が縮小し、関わる団体も限られてきていた印象です。

献花台がもうけられていたところも何力所かあったようですが・・・

朝から雪がちらついて、3年前と同じような天気で落ち着かない気持ちでしたが、いつの間にか生きてるのが当たり前のように毎日を過ごしている自分があることにふと気付きました。あんなに今日が最後と・・・悔いのないように思って日々過ごしていましたが。人間なんてそんなもんだな、と。

それでもやっぱり今日は、いろんなことがよみがえり、いろんなことに思いをよせてしまう1日でした。世の中からどんなに忘れられても、忘れたいと思っても、忘れられない1日です。



○亀山 ゆり子

K2グループ(うんめえもん市の運営母団体の若者支援団体)でボランティアスタッフから現場スタッフとして3年間勤務後生まれ育った石巻に戻り生活していた。3年前の震災では自宅・職場共に被災し、1か月以上の避難所暮らしをしていた。現在のK2石巻プロジェクトはゆりこ救出作戦から始まったのだ!と言っても過言ではありません。

クローズアップ ISHINOMAKI VOL.13

～石巻現地スタッフからの便り～

昨年に引き続き3月9日(日)に保土ヶ谷区天王町商店街で東日本大震災復興イベント「絆バザール」が開催されました。牡蠣漁師渡波オイスターズの皆さんもその日は石巻から横浜に来て、K2の若者達と一緒に石巻の牡蠣、女川のホタテの販売・アピールをしました。昨年は大盛況だった「絆バザール」。しかし今年は昨年の半分の集客しかありませんでした。現地石巻でも追悼イベントなど開催されておりましたが、昨年と比べると小規模で行われていました。県外からの訪問者は激減し予想されていたことですが「復興支援」という言葉はもうすっかり落ちてしまった印象を受けました。被災地では4年目を迎えた今でも、ハード面もソフト面も解決していない課題が沢山あります。その中でK2の若者たちが石巻で何ができるか、何をすべきか?と考えた時に支援のための就労や支援の為の販売ではなく、石巻に住みながら石巻の一住民として地域の方々と一緒に暮らしていく事、現地で働いて自立していく事、県外に向けて本当に美味しい海産物などを届けていくことが大切なのではないかと思いました。「支援」から「支縁」へ。東日本大震災がきっかけで出来た縁を支えていくこと、繋いでいくことをテーマに4年目は進化を遂げていきたいと思えます。



石巻現地スタッフ・NPO ヒューマンフェロシップ 事務局長 福島 竜

うんめえもん市 今月のオススメレシピ

今回はうんめえもん市で出品されている「三陸産 長ひじき」を使った「ひじきと木綿豆腐のサラダ風」のレシピをご紹介します。

○作り方

- 1) ひじきを水で戻し、豆腐は重石をして水分を抜く。
- 2) 野菜は2cmの千切りにする。
- 3) 鍋に、ひじき、水を少々、●の調味料をすべて入れ2～3分煮る。
- 4) フライパンにオリーブオイルを入れ、厚切りにした豆腐の両面を焦げ目がつくように焼く。
- 5) 豆腐を器に盛り、その上にひじきをのせて野菜を盛り合わせる。
- 6) 食べるときにドレッシングをまわしかける。

*ドレッシングは、お好みで市販の物を使用してもお手軽にお召し上がりできます。



販売責任者

ちあっきー



【ひじきと木綿豆腐のサラダ風】

材料

- 木綿豆腐：半丁
- 乾燥ひじき：10g
- 生野菜：適量
(今回は、大根・紫玉ねぎ・水菜を使用。お好みで。)

オリーブオイル：適量

- しょう油：小さじ1
- みりん：小さじ1 ●油：少々

ドレッシング
(☆調味料をすべてボウルに入れ、まぜる)

- ☆しょう油：大さじ1 ☆ごま油：小さじ1
- ☆酢：大さじ3分の4 ☆砂糖：大さじ1
- ☆ごま：少々 ☆山椒：少々

4月・5月 うんめえもん市の開催スケジュール

◆ 4月の開催予定日

- ・12日(土) K2ビル 11:00～14:00
- ・15日(火) 瀬谷区役所 11:00～14:00
- ・17日(木) 鶴見区役所 11:00～15:00
- ・21日(月) 横浜市役所 11:00～14:00
- ・25日(金) 栄区役所 11:00～14:00
- ・28日(月) 金沢区役所 11:00～14:00
- ・30日(水) 都筑区役所 11:00～16:00

※予定は変更される事があります。詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。

◆ 5月の開催予定日

- ・7日(水) 旭区役所 11:00～15:00
- ・10日(土) K2ビル 10:00～14:00
- ・12日(月) 金沢区役所 11:00～14:00
- ・14日(水) 鶴見区役所 11:00～15:00
- ・17日(土) ほどがや花フェスタ 10:00～15:00
- ・19日(月) 磯子区役所 11:00～16:00
- ・21日(水) 都筑区役所 11:00～16:00
- ・23日(金) 南・栄区役所 11:00～14:00
- ・25日(日) かながわ湊フェスタ 10:00～15:30
- ・26日(月) 横浜市役所 11:00～14:00
- ・28日(水) 瀬谷区役所 11:00～14:00